
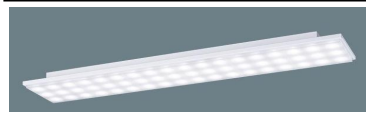
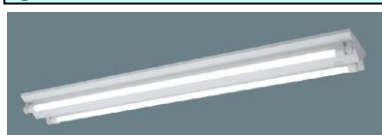
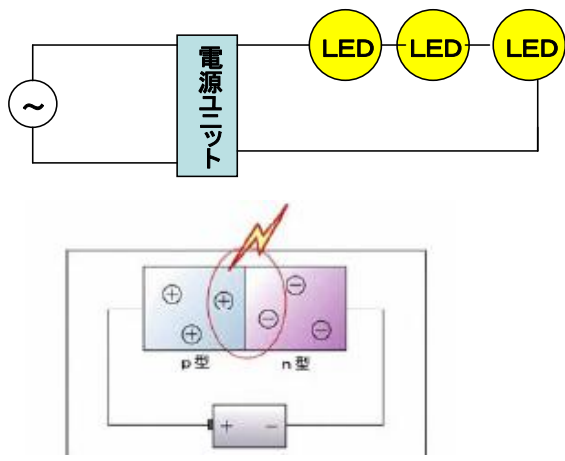


製品名 (告示品名)	LED照明器具 (発光ダイオード照明装置の一種)
---------------	-----------------------------

告示対象条項	低炭素投資促進法告示 3項4号
--------	--------------------

条文	発光ダイオードを光源とする照明装置をいう。
----	-----------------------

発光ダイオード(LED)照明装置とは	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">①一体型LED照明器具</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">②LEDモジュールを組み込んだLED照明器具</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">③交換形LEDランプ搭載LED照明器具</div> 	<p>発光ダイオード(LED)照明装置とは、電流を流すと発光する半導体を光源として使用した照明器具。照明装置を大きく分類すると①器具とLED光源が一体となった一体型LED照明器具②一つのLEDモジュールを明るさに応じてモジュール展開できるLED照明器具③交換できるLEDランプを搭載したLED照明器具の大きく3タイプに分類できる。商品も屋内用のベースライト、ダウンライト、屋外用のモールライト等使用場所、用途に応じた豊富なバリエーション展開できている。</p>
--------------------	--	--

しくみ メリット・特長	 <p>電源ユニット</p> <p>LED LED LED</p> <p>p型 n型</p>	<p>AC100～240Vが印加されると電源回路でDC化され、LEDランプへの電気エネルギーが直接光エネルギーに変換され発光するしくみ。</p> <p>LED発光原理 実際のLEDは通電すると光る小さなチップを透明な樹脂で覆った光源である。この光る部分には半導体とよばれるものが使われている。半導体とは、電気を通す導体と通さない絶縁体の間に位置するもので、トランジスタ・ICなどにも使われている。この半導体は、電気のプラス(正孔)が動くp型半導体とマイナス(電子)が動くn型半導体を合わせて電気を流すとプラスとマイナスがぶつかり接合面から光がでる。従来の光源電球が、フィラメントを加熱し熱から出た光がでることに対し、LEDは電気を直接光に変える為、エネルギーの変換効率が大変よい。</p>
----------------	---	--

1. 省エネ: 高効率化によりCO2の排出量を大幅に削減
2. 長寿命: 40,000時間以上の長寿命。約10年取り替えが不要。
3. 省資源: 小型・長寿命化によりランプおよび器具廃材を削減。
4. クリーン: 水銀等の有害物質を使用していないので環境にやさしい
5. 熱線・紫外線ほぼゼロ: 近接照射でも、対象物の損傷をおさえる。
虫の好む紫外線がほぼゼロなので、虫の誘引を低減。
6. カラー演出: RGBの組み合わせによって微妙な色合いの違いまで自由に表現することが可能。
7. 低温で発光効率が低下しない。
8. 調光、点滅が自在。
9. 高輝度

製品名
(告示品名)

LED照明器具
(発光ダイオード照明装置の一種)

種類(例)

ダウンライト



ユニバーサルダウンライト



スポットライト



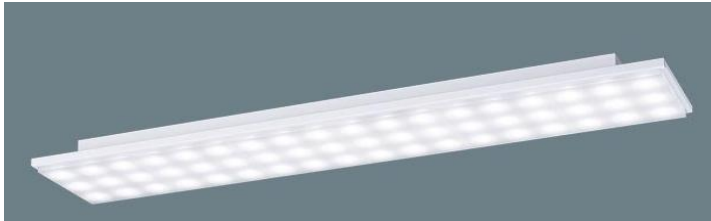
ブラケット



ブラケット



LEDモジュール展開型LEDベースライト



交換形LEDランプ搭載LEDベースライト



道路灯



街路灯



防犯灯



製品名 (告示品名)	LED照明器具 (発光ダイオード照明装置の一種)																									
LEDベースライト 導入事例	<p>ブラザー工業瑞穂工場様(富士型2灯 54台納入)</p>  <p>富士型2灯用LEDベースライト</p> 	<p>アズナス阪神西梅田様(LED照明116台納入)</p>  <p>LEDダウンライト</p> 																								
関連工業会	社団法人 日本照明器具工業会																									
開発メーカー 五十音順	<table border="0"> <tr> <td>株式会社AYAコーポレーション</td> <td>東芝ライテック株式会社</td> </tr> <tr> <td>岩崎電気株式会社</td> <td>東部ライテック株式会社</td> </tr> <tr> <td>株式会社ウェルバーク</td> <td>日立アプライアンス株式会社</td> </tr> <tr> <td>NECライティング株式会社</td> <td>パナソニック株式会社</td> </tr> <tr> <td>オーデリック株式会社</td> <td>パナソニック電工株式会社</td> </tr> <tr> <td>株式会社共立電機製作所</td> <td>株式会社ファイブ</td> </tr> <tr> <td>コイズミ照明株式会社</td> <td>フィリップスエレクトロニクスジャパン</td> </tr> <tr> <td>株式会社サンエスオプテック</td> <td>フェニックス電機株式会社</td> </tr> <tr> <td>サンケイ電気株式会社</td> <td>ミタチ産業株式会社</td> </tr> <tr> <td>JFEアドバンスライト株式会社</td> <td>三菱電機照明株式会社</td> </tr> <tr> <td>シャープ株式会社</td> <td>三菱電機オスラム株式会社</td> </tr> <tr> <td>大光電機株式会社</td> <td>山田照明株式会社</td> </tr> </table>		株式会社AYAコーポレーション	東芝ライテック株式会社	岩崎電気株式会社	東部ライテック株式会社	株式会社ウェルバーク	日立アプライアンス株式会社	NECライティング株式会社	パナソニック株式会社	オーデリック株式会社	パナソニック電工株式会社	株式会社共立電機製作所	株式会社ファイブ	コイズミ照明株式会社	フィリップスエレクトロニクスジャパン	株式会社サンエスオプテック	フェニックス電機株式会社	サンケイ電気株式会社	ミタチ産業株式会社	JFEアドバンスライト株式会社	三菱電機照明株式会社	シャープ株式会社	三菱電機オスラム株式会社	大光電機株式会社	山田照明株式会社
株式会社AYAコーポレーション	東芝ライテック株式会社																									
岩崎電気株式会社	東部ライテック株式会社																									
株式会社ウェルバーク	日立アプライアンス株式会社																									
NECライティング株式会社	パナソニック株式会社																									
オーデリック株式会社	パナソニック電工株式会社																									
株式会社共立電機製作所	株式会社ファイブ																									
コイズミ照明株式会社	フィリップスエレクトロニクスジャパン																									
株式会社サンエスオプテック	フェニックス電機株式会社																									
サンケイ電気株式会社	ミタチ産業株式会社																									
JFEアドバンスライト株式会社	三菱電機照明株式会社																									
シャープ株式会社	三菱電機オスラム株式会社																									
大光電機株式会社	山田照明株式会社																									
販売価格帯	・□300万円未満 ・□300～1,000万円 ・□1,000～5,000万円 ・□5,000万円超 ◎その他(約 2万円～40万円)																									
Reduce CO2 環境効果 	導入事例に記載している交換形LEDランプを搭載した富士型2灯用ベースライトでCO2削減量を算出してみると、従来品のFLR40形2灯器具をLED器具にリニューアルした場合約40%の省エネが図れる。54台をこのLEDベースライトに替えると年間で電力削減量が5,670kW/年となり、CO2削減量は約2,44t/年になる。 (年間点灯時間:3,000時間 CO2排出係数:0.43Kg-Co2/kWh)																									
Save Energy 省エネ効果 	消費電力は従来品FLR40形と比較して約40%省エネ。又、器体からの放熱量が少ないことによる空調エネルギーの低減効果も得られる。																									
Save Money 経済効果 	従来品FLR40形と比較して電気代約40%削減。従来品54台をLEDに替えると年間で約12万円の電気代節約ができる。																									
適正リース期間	導入初期～10年 (耐用年数15年の建築付帯設備のうち照明器具を含む電気設備とした場合)																									